

1. 科目名(単位数)	異文化コミュニケーション教育演習 (2単位)	3. 科目番号	EIJP3171						
2. 授業担当教員	牧野 圭二郎								
4. 授業形態	講義、グループワーク、ディスカッション	5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係									
7. 講義概要	<p>異文化コミュニケーションの教育の一つに、異文化トレーニングがある。異文化トレーニングは主に知識学習と体験学習に大別されるが、講義では知識学習としてトレーニングの種類や内容、効果など認知的側面を扱い、個人による作業も取り入れていく。</p> <p>実践では体験学習としてクラスで実施可能なペアワークやグループワークなどを取り入れながら、異文化コミュニケーションの情動や行動の側面についても訓練していく。また、トレーニングの実践後にはディブリーフィングやディスカッションなども実施し、ルールの違いや行動の意味などについて考えていく。</p> <p>クラスのサイズによってトレーニング内容を調整しながら実施していく。</p>								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 未知の環境での生活やストレンジャーとのコミュニケーションに先立ち、擬似的に体験したり能動的に行動したりする訓練を通して、経験的知識を習得する。 2. 擬似異文化の社会的相互作用や人間関係の調整における情動を体感し、自己理解や成長を図り、説明できるようになる。 3. トレーニングを通して、問題の早期認識や判断、対応する力に結び付けできるようになる。 								
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習課題の事前学習と事後学習を行うこと。 2. 授業内課題は授業の終わりに提出すること(評定の方法「3. 試験・レポート」として評価)。 								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】なし 【参考書】授業時に指示する。 【教材】随時、資料を配布する。</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準(学習目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 未知の環境での生活やストレンジャーとのコミュニケーションに先立ち、擬似的に体験したり能動的に行動したりする訓練を通して、経験的知識を習得できたか。 2. 擬似異文化の社会的相互作用や人間関係の調整における情動を体感し、自己理解や成長を図り、説明できたか。 3. トレーニングを通して、問題の早期認識や判断、対応する力に結び付けできたか。 <p>○評定の方法</p> <p>以下の点を総合的に評価する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度</td> <td>総合点の 40%</td> </tr> <tr> <td>2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度</td> <td>総合点の 40%</td> </tr> <tr> <td>3. 試験・レポート</td> <td>総合点の 20%</td> </tr> </table> <p>なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得は原則として認められない。</p>			1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度	総合点の 40%	2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度	総合点の 40%	3. 試験・レポート	総合点の 20%
1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度	総合点の 40%								
2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度	総合点の 40%								
3. 試験・レポート	総合点の 20%								
12. 受講生へのメッセージ	個人ワーク、ペアワーク、グループワークが中心の授業です。ペアやグループでの活動では、お互いを尊重し、協力しましょう。								
13. オフィスアワー									
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	オリエンテーション 異文化トレーニングとディブリーフィングについて	事前学習	シラバスを読み、扱う内容について把握する						
		事後学習							
第2回	異文化間ソーシャルスキル	事前学習	テーマについて内容を調べておく。						
		事後学習	考えたこと、気づいたことをまとめておく。						
第3回	第2回の復習 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	前回実施内容と記入したものを確認しておく。						
		事後学習	ディブリーフィングとディスカッションの内容をまとめておく。						
第4回	寛容性	事前学習	テーマについて内容を調べておく。						
		事後学習	考えたこと、気づいたことをまとめておく。						
第5回	第4回の復習 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	前回実施内容をまとめておく。						
		事後学習	ディブリーフィングとディスカッションの内容をまとめておく。						
第6回	アサーション・トレーニング	事前学習	テーマについて内容を調べておく。						
		事後学習	考えたこと、気づいたことをまとめておく。						
第7回	第6回の復習 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	前回実施内容をまとめておく。						
		事後学習	ディブリーフィングとディスカッションの内容をまとめておく。						
第8回	異文化体験活動	事前学習	「バーンガ」というゲームについて調べておく。						
		事後学習	考えたこと、気づいたことをまとめておく。						
第9回	第8回の復習 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	前回実施内容をまとめておく。						
		事後学習	ディブリーフィングとディスカッションの内						

			容をまとめておく。
第10回	マイクロ・アグレッシブ	事前学習	テーマについて内容を調べておく。
		事後学習	考えたこと、気づいたことをまとめておく。
第11回	第10回の復習 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	前回実施内容をまとめておく。
		事後学習	ディブリーフィングとディスカッションの内容をまとめておく。
第12回	マジョリティとマイノリティ	事前学習	テーマについて内容を調べておく。
		事後学習	考えたこと、気づいたことをまとめておく。
第13回	第12回の復習 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	前回実施内容をまとめておく。
		事後学習	ディブリーフィングとディスカッションの内容をまとめておく。
第14回	ステレオタイプ	事前学習	テーマについて内容を調べておく。
		事後学習	考えたこと、気づいたことをまとめておく。
第15回	第14回の復習 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	前回実施内容をまとめておく。
		事後学習	ディブリーフィングとディスカッションの内容をまとめておく。